



JP11125867

Biblio

Page 1

Drawing

**ORDER RECEIVING DEVICE FOR DIGITAL PRINT**

Patent Number: JP11125867

Publication date: 1999-05-11

Inventor(s): YAMADA TOMOKO

Applicant(s): FUJI PHOTO FILM CO LTD

Requested Patent: ☐ JP11125867

Application Number: JP19970290787 19971023

Priority Number(s):

IPC Classification: G03B27/46; B41J5/30; G06F17/60

EC Classification:

Equivalents:

**Abstract**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To surely receive an order for print based on image data recorded in a recording medium.

**SOLUTION:** Printing subject image data and printing order data are read from the various kinds of recording media through a CD driving device, a ZIP driving device, a card reader and an FD driving device. It is discriminated whether data is printing acceptable data or not based on the data read. A discriminated result is displayed on a display. Also, in the case of the printing acceptable data, the printing subject image and the printing order data corresponding to it are displayed on the display as a receipt index image 40. Also, a printing instruction frame capable of being selected 44 is displayed based on the printing subject image data. Thus, an additional order is surely and easily made.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-125867

(43)公開日 平成11年(1999)5月11日

(51) Int.Cl.<sup>8</sup>

識別記号

FI

G O 3 B 27/46

G 0 3 B 27/46

**B 4 1 J 5/30**

B 4 1 J 5/30

**B**

G O 6 F 17/60

G O 6 F 15/21

330

審査請求 未請求 請求項の数 7 OL (全 8 頁)

(21)出願番号 特願平9-290787

(22)出願日 平成9年(1997)10月23日

(71)出願人 000005201

富士写真フイルム株式会社

神奈川県南足柄市中沼210番地

(72)発明者 山田 智子

神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富

士写真フィルム株式会社内

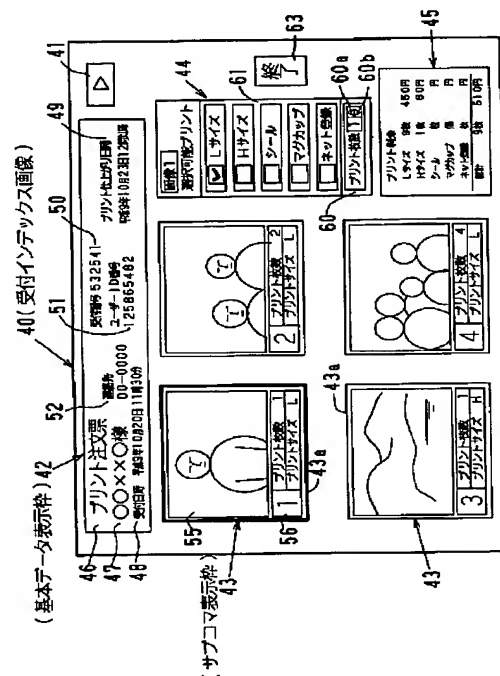
(74)代理人 弁理士 小林 和憲

(54) 【発明の名称】 デジタルプリントの注文受付装置

(57) 【要約】

【課題】 記録媒体に記録された画像データに基づくプリントの受付を確実に行う。

【解決手段】 C Dドライブ装置、Z I Pドライブ装置、カードリーダー、F Dドライブ装置を介して、各種記録媒体からプリント対象画像データ及びプリント注文データを読み取る。読み取ったデータに基づきプリント受付可能なデータか否かを判定する。この判定結果をディスプレイに表示する。また、プリント受付可能データの場合には、プリント対象画像とこれに対応するプリント注文データを受付インデックス画像40としてディスプレイに表示する。更に、プリント対象画像データに基づき、選択可能プリント指示棒44を表示する。これにより、追加の注文を確実に且つ簡単に行うことができる。



**【特許請求の範囲】**

【請求項1】 記録媒体から記録データを読み取り、読み取った記録データがプリント受付可能なデータか否かを判定するデータ判定手段と、このデータ判定手段による判定結果を表示する表示手段とを備えたことを特徴とするデジタルプリントの注文受付装置。

【請求項2】 前記データ判定手段は、前記記録媒体から記録データを読み取るデータ入力手段を有することを特徴とする請求項1記載のデジタルプリントの注文受付装置。

【請求項3】 前記記録データはプリント対象画像データ及びプリント注文データであることを特徴とする請求項1又は2記載のデジタルプリントの注文受付装置。

【請求項4】 前記プリント注文データは、プリントサイズ、プリント枚数を指示するプリント指示データと、発注者を識別するための発注者識別データとを有することを特徴とする請求項3記載のデジタルプリントの注文受付装置。

【請求項5】 前記データ判定手段により、読み取った記録データがプリント受付可能なデータであると判定された場合に、このデータに対応する受付処理可能なプリントサービスを求め、前記表示手段に、求めたプリントサービスを表示するプリントサービス表示手段と、この表示に応じて選択されたプリントサービスを指定する手段と、指定されたプリントサービスに応じてプリント注文データを変更又は作成する手段を備えたことを特徴とする請求項1ないし4いずれか1つ記載のデジタルプリントの注文受付装置。

【請求項6】 前記プリント注文データに基づき納期、プリント料金、受付内容をプリントして受付票を発行する受付票プリンタを備えたことを特徴とする請求項3ないし5いずれか1つ記載のデジタルプリントの注文受付装置。

【請求項7】 前記データ判定手段は、プリント対象画像データのサイズに基づきプリント可能なプリントサイズを決定することを特徴とする請求項3ないし6いずれか1つ記載のデジタルプリントの注文受付装置。

**【発明の詳細な説明】****【0001】**

【発明の属する技術分野】本発明は、デジタルプリントの注文受付装置に関する。

**【0002】**

【従来の技術】最近、パーソナルコンピュータ（パソコン）の普及に伴い、これに自己の撮影した画像を表示するためのデジタルスチールカメラ（以下、単にデジタルカメラという）やスキャナーが普及し始めてきている。これらの画像をプリントしようとする場合には、パーソナルユースのインクジェットプリンタやサーマルプリンタなどを用いている。

【0003】しかしながら、これらのパーソナルユース

のプリンタでは、高品質なプリントを期待することは困難であり、また、プリンタの購入等を考慮するとプリントコストが高くなるという問題がある。このため、高品質なデジタルプリントを安価に提供することが望まれている。この要請に応えるために、フィルムの現像とプリントとを行うラボ店でデジタル画像データに基づきプリントを行うことが考えられている。

**【0004】**

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、デジタルデータは、フィルムに記録された画像のように記録媒体からプリント対象画像を目視することができない。このため、記録媒体を受け取っただけでは、プリント対象データが入っているかどうか、受付可能データであるかどうかを確認することができないという問題がある。

【0005】本発明は上記課題を解決するためのものであり、プリント対象データを確認して受付処理を確実にしかも容易に行えるようにしたデジタルプリントの受付処理装置を提供することを目的とする。

**【0006】**

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、請求項1記載のデジタルプリントの受付処理装置は、記録媒体から記録データを読み取り、読み取った記録データがプリント受付可能なデータか否かを判定するデータ判定手段と、このデータ判定手段による判定結果を表示する表示手段とを備えたものである。

【0007】前記データ判定手段は、前記記録媒体から記録データを読み取るデータ入力手段を有することが好ましい。また、前記記録データはプリント対象画像データ及びプリント注文データであることが好ましい。前記プリント注文データは、プリントサイズ、プリント枚数を指示するプリント指示データと、発注者を識別するための発注者識別データとを有することが好ましい。

【0008】前記データ判定手段により、読み取った記録データがプリント受付可能なデータであると判定された場合に、このデータに対応する受付処理可能なプリントサービスを求め、前記表示手段に、求めたプリントサービスを表示するプリントサービス表示手段と、この表示に応じて選択されたプリントサービスを指定する手段と、指定されたプリントサービスに応じてプリント注文データを変更又は作成する手段を備えることが好ましい。また、前記プリント注文データに基づき納期、プリント料金、受付内容をプリントして受付票を発行する受付票プリンタを備えることが好ましい。前記データ判定手段は、プリント対象画像データのサイズに基づきプリント可能なプリントサイズを決定することが好ましい。

**【0009】**

【作用】記録媒体から記録データが読み取られる。この読み取ったデータがプリント受付可能なデータか否かが判定される。そして、このデータ判定結果はCRTや液晶パネル等の表示手段に表示される。この表示により、

プリント受付可能なデータか否かを簡単に知ることができる。また、データ判定手段は、CDドライブ装置、ZIPドライブ装置、カードリーダー、FDドライブ装置等のデータ入力手段を備えることにより、多様な形態の記録媒体に対応することができる。

#### 【0010】

【発明の実施の形態】図1は、本発明のデジタルプリントの注文受付装置を示す概略図である。注文受付装置10は、記録データ入力部11と、パソコン12と、データ記録部13と、受付票プリンタ14とから構成されている。記録データ入力部11は、CDドライブ装置15と、ZIPドライブ装置16と、FDドライブ装置17と、PCカードリーダー18とから構成されている。これらの装置15～17及びリーダー18は、CD、ZIP、FD、PCカードなどの各種記録媒体から記録データを読み取る。データ記録部13は、MOドライブ装置19から構成されている。このMOドライブ装置19は、受け付けたデジタル画像データ及びプリント注文データをMOに書き込む。

【0011】パソコン12は、パソコン本体20、キーボード21、マウス22、ディスプレイ23から構成されている。パソコン本体20は図示しないハードディスクドライブ装置を内蔵しており、これに周知のOSがインストールされている他に、デジタルデータの受付処理プログラムがインストールされている。

【0012】図2はこの受付処理プログラムを示すフローチャートである。図2に示すように、先ず、各種ドライブ装置及びリーダーに対応する記録媒体が挿入されると、パソコン本体20はデータ入力部11を駆動して記録媒体から記録データを読み取る。

【0013】読み取った記録データは、データ判定部25に送られ、ここでデータ種別が判別される。例えば、フォーマット形式が異なる記録媒体が挿入された場合には、データ判別部25は、データ読取不能と判定し、これを表示画像作成部26に送る。表示画像作成部26は、データ読取不能の場合に、データ読取不能の表示画像を作成し、これをディスプレイ23に送る。また、画像データが記録されていない場合又は読み取れないデータ形式の場合には、データ判定部25は、プリント対象画像無しと判定する。この場合には、ディスプレイ23にプリント対象画像無しが表示される。

【0014】プリント対象画像データ及びプリント注文データが記録されている場合には、これらデータが表示画像作成部26に送られる。表示画像作成部26では、図3に示すように、プリント対象画像とこれに対応するプリント注文データとを一覧に表示した受付インデックス画像40を作成し、これをディスプレイ23に表示する。このため、表示画像作成部26には、予め受付インデックス画像40の基本パターンが記憶されており、これにプリント対象画像が嵌め込み合成される。

【0015】前記プリント対象画像データは、パソコン12で表示可能な種々の形式で記載されており、これらはファイル識別子で区別される。プリント注文データは予めフォーマットが決められており、ワープロソフト等で記録される。

【0016】図3は受付インデックス画像40の一例であり、本実施形態では、プリント対象画像が4コマ分で、1つのインデックス画像40が作成される。例えば6個のプリント対象画像が記録されている場合には、2つのインデックス画像40が作成され、ページボタン41をマウス22でクリックすることで、これが切り換えられるようになっている。

【0017】受付インデックス画像40は、基本データ表示枠42と、プリント対象画像をそれぞれ表示するためのサブコマ表示枠43と、選択可能プリント指示枠44と、プリント料金表示枠45とから構成されている。

【0018】基本データ表示枠42は、題名表示欄46、発注者の名前表示欄47、受付日時表示欄48、プリント仕上がり日時表示欄49、受付番号表示欄50、ユーザーID番号表示欄51、連絡先表示欄52から構成されている。発注者の名前、ユーザーID番号、連絡先の各表示欄47、51、52は、記録媒体に記録されていたプリント注文データが用いられる。なお、始めて注文した発注者の場合には、新規なユーザーID番号が割り当てられ、これが表示されるとともに、記録データメモリ27中のユーザー登録簿に登録される。また、ユーザーID番号が記載されていない場合には、名前及び連絡先の電話番号から記録データメモリ27中のユーザー登録簿が検索され、この検索されたユーザーID番号が表示される。

【0019】前記受付日時表示欄48には、パソコンの受付時の現在日時が記録される。また、プリント仕上がり表示欄49には、プリント仕上がり日時が表示される。プリント仕上がり日時は、予め設定されているプリント処理時間テーブルデータに基づき、受付日時から求められる。このプリント処理時間テーブルデータは、後に説明するように各種プリントサービス毎に受付日時と、このプリント仕上げ日時とを対応させたものである。また、受付番号は受付順に割り振られ、これが受付番号表示欄50に表示される。

【0020】サブコマ表示枠43は画像表示部55と注文データ表示部56とから構成されている。画像表示部55には、プリント対象画像データを間引いて表示枠サイズのデータにしたものが表示される。なお、本実施形態では、表示枠サイズを各画像とも画像サイズに関わり無く同じサイズにしているが、これは、画像サイズに応じて表示枠サイズを変えるようにしてもよい。

【0021】注文データ表示部56には、コマ番号とプリント枚数とプリントサイズとが表示される。なお、画像サイズに対応した注文が行われていない場合、例えば

プリント対象画像の画素数が小さく、Lサイズプリントを高品位でプリントすることができない場合等には、「プリントサイズ L」が点滅表示され、オペレータや発注者に高品位プリントが不可能であることが知らされる。なお、これらの他に画像サイズを表示してもよい。

【0022】サブコマ表示枠43と選択可能プリント指示枠44とプリント料金表示枠45とのデータは関連付けされている。したがって、例えばコマ番号1のサブコマ表示枠43内の画面をマウスでダブルクリックすることにより、サブコマを選択すると、この指定されたサブコマの外枠43aの色が変わり、プリント注文データの変更や追加が可能になる。

【0023】この場合には、対応サービス検索部28によって対応サービスメモリ29から、プリント対象画像に対して選択可能なプリント種類が検索され、これがデータ判定部27を介して表示画像作成部26に送られる。

【0024】選択可能プリント指定枠44には、プリント枚数変更欄60とプリント種別指定欄61とが表示される。プリント枚数を変更する場合には、プリント枚数変更欄60の枚数変更ボタン60a又は60bをクリックすることにより、プリント枚数を増減させる。そして、「0」を指定することで、このサイズにおけるプリント注文がキャンセルされる。また、枚数変更ボタン60a、60bを押して例えば「3」にすることで、プリント枚数が「3」に変更される。

【0025】選択可能プリント指示枠44には、プリント対象画像の画像サイズに応じて、選択可能なプリント種別指定枠61が濃度を上げた鮮明な表示でアクティブ表示される。また、選択することができないプリント種別表示枠61は濃度を下げて目立たなくされた非アクティブ表示とされる。そして、アクティブ表示された指定枠61をマウス22によりクリックすることで、追加注文データ入力部30を介して、追加プリントの指定が可能になる。

【0026】データ判定部25では、プリント対象画像の画像サイズが小さく（画素数が少なく）、LサイズやHサイズのプリントを高品位で表示することができない場合には、これよりも画素数の少ない画面サイズである、マグカッププリントの指定枠61や、更に少ない画素数でよいシールプリントの指定枠61をアクティブ表示するように、表示画像作成部26に信号を送る。これにより、プリント対象画像の画像サイズに対応した指定枠61がアクティブ表示され、これらのプリントの指定が可能になる。

【0027】プリント料金表示枠45には、発注操作を行っている現時点でのプリント種別及び枚数とこれらの料金とが表示される。料金の算出は、データ判定部25からの発注データと追加注文データ入力部30からの追加注文データとに基づき料金算出部31で行われる。例

えば、選択可能プリント指定枠44によって、プリント注文データを変更した場合には、この変更に応じてプリント料金の変更表示される。したがって、追加注文に応じてその都度料金の変更になるため、プリント料金を確認しながらプリントの発注が簡単に行えるようになる。

【0028】発注が終了すると、終了ボタン63をクリックすることで、プリント注文データ及びプリント対象画像データが記録データメモリ27に記録される。また、プリント対象画像データ及び注文データは、MOドライブ装置19を介してMOに記録される。そして、このMOがプリント業者に送られる。

【0029】また、終了ボタン63がクリックされることで、受付票プリンタ14を介して、受付内容及びプリント仕上がり日が記録された受付票が発行される。受付票プリンタ14は、通常のドットインパクトプリントが用いられ、3枚複写で同一内容が記録される。そして、1枚目が発注者に受付票として渡され、2枚目が受付店の控えにされ、3枚目がプリント業者への依頼票となる。また、プリント対象画像データ及び注文データが記録された記録媒体は発注者に返却される。なお、受付票プリンタはドットインパクトプリンタに代えて、他のレーザープリンタ、インクジェットプリンタ、サーマルプリンタ等を用いてもよい。この場合には、同一内容の受付票を必要部数印刷する。また、印刷は受付票1枚として、受付店及びプリント業者はプリント注文データの形で管理してもよい。

【0030】図4は、受付票70の一例を示すもので、発注者名71、連絡先72、受付日時73、プリント仕上がり日時74、受付番号75、ユーザーID番号76、プリント内容77、プリント料金78等が記録される。また、受付処理を簡単に行うために、受付番号及びユーザーID番号には、これらのバーコード75a、75bが併記してある。

【0031】なお、図5に示すように、受付票80にはサブコマ81を線画表示したものを印刷してもよい。この場合には、目視不可能な画像データを目視にして確認することができ、発注の誤りの発生が少なくなる。また、カラープリンタを用いることで、サブコマをカラー印刷してもよい。なお、受付票70と同一構成部材には同一符号が付してある。

【0032】上記実施形態では、受付インデックス画像40は、基本データ表示枠42と、サブコマ表示枠43と、選択可能プリント指定枠44と、プリント料金表示枠45とから構成したが、これら枠42～45の配置は図示のものに限定されることなく、適宜配置を代えてもよい。また、各枠42～45も実施形態のものに限定されることなく、適宜変更してもよい。また、各枠42～45に分けることなく、これらを混在させてもよい。同様に、受付票70、80もその記載内容や配置を適宜変更してもよい。

【0033】なお、上記実施形態では、別の記録媒体であるMOにプリント対象画像データ及び注文データを記録し、発注者に受付時の記録媒体を返却するようにしたが、これらを受付時に返却することなく、これらの記録媒体に新たな注文データを書き込んで、これをプリント店に受け渡すようにしてもよい。そして、プリント後にプリントとともに記録媒体を発注者に返却する。この場合には、受付処理装置10では、受付データのチェックだけで済むため、大容量のメモリや記憶媒体が不要になり構成が簡単になる。

【0034】上記実施形態では、オペレータが操作する方式の注文受付装置10としたが、この他に、発注者が自ら操作して注文を行う注文受付装置10としてもよい。この場合には、挿入された記録媒体は発注者にその場で返却され、プリント対象の画像データとプリント注文データとが、注文受付装置内のメモリに記憶される。そして、受付票がプリントアウトされ、ユーザーに発行される。また、受付の際に記録媒体を返却することなく、これに追加の注文データを書き込んで、これをプリント店に回すようにしてもよい。

【0035】上記実施形態では、マウス22を用いて、各種注文データの入力やその他の操作を行うようにしたが、これらの操作は、キーボード21やタッチパネル、ライトペン等の他の入力手段を用いて行うようにしてもよい。

【0036】上記実施形態では、MOに画像及び注文データを記録したが、この他に、他のPD、DVD、リムーバブルハードディスク等の大容量記録媒体を用いてプリント業者に送ったり、電話回線等を用いたオンラインによりプリント業者のデータベースに送ってもよい。また、受け渡しされる画像データは、周知のように画像圧縮処理をしたものであってもよい。また、記録媒体も、CD、ZIP、FD、PCカードに限定されることなく、PD、DVD、リムーバブルハードディスク等であってもよい。

【0037】上記実施形態では、銀塩写真プリンタにおけるプリントを前提にした注文受付を行うようにしたが、この他に、インクジェットプリンタ、サーマルプリンタ、その他のプリンタ等を用いた大画面サイズのプリントの注文を受け付けるようにしてもよい。この場合には、これらのプリンタを指定するプリント指定枠を受付インデックス画像に設ける。

【0038】上記実施形態におけるプリントサービスの他に、文字合成プリントやマルチプリント、モノクロプリント、アルバムプリント、ポストカードプリント等を指定するようにしてもよい。文字合成プリントは、プリント対象画像中に吹き出しや必要な説明文等を画像合成する。この他に、文字をプリント対象画像の周りに記録してもよい。マルチプリントは、プリント対象画像のプリントサイズを変えて1画面内に複数個配置したもので

ある。アルバムプリントは、複数個のプリント対象画像をアルバムのように適当に1画面内に配置したものであり、必要に応じて説明文等が記録される。ポストカードプリントの場合には、合成文書内容及び合成パターンを数種類のパターンから発注者に選択させる。更に、階調補正や色補正等を指示した補正プリントを指定してもよい。この補正プリントには、不要被写体を削除したり、指定の画像を合成したりする指示を含めてもよい。

【0039】プリントサイズもLサイズやHサイズの他に、パノラマサイズや、キャビネサイズ、A4サイズ、ポスターサイズ等の種々のサイズを含めてもよい。また、プリント枠も矩形の他に、ハート枠、丸枠、その他の各種形状にしてもよい。

【0040】なお、原画が写真フィルムであり、これをスキャナで読み取ったプリント対象画像データの場合には、原画が写真フィルムである旨のデータを注文データに記録しておくともよい。そして、受付の際にこのデータがある場合には、写真フィルムについての可能なプリントサービスを表示し、これらのサービスについても受け付けることができるようにするとよい。

【0041】また、上記実施形態では1つのプリント店における受付について説明したが、この他に、複数のプリント店のプリントサービスを受付処理の際にディスプレイに表示させ、これらの中から選択させるようにしてもよい。この場合には、各プリント店におけるプリントサービス種類と処理期間と各料金とを対応サービスメモリに記憶しておく。なお、対応サービスメモリに記録されたプリントサービスデータは、一定期間毎に更新させることが好ましい。

【0042】なお、記録データはプリント注文データを含む形態で注文受付装置で処理されることが好ましいが、画像データのみの注文を処理するときには注文受付装置でプリント注文データを作製することが好ましい。この場合、ユーザーに返却する記録媒体に、作成したプリント注文データを追記してもよい。

【0043】

【発明の効果】本発明によれば、記録媒体から記録データを読み取り、読み取ったデータに基づきプリント受付可能なデータか否かを判定するデータ判定手段と、このデータ判定手段による判定結果を表示する表示手段とを備えたから、画像データとして記録されているプリント対象画像を目視しながら、プリントの受付処理を確実に行うことができる。したがって、中身をチェックすることで客の要望に応じられるか否かを直ちに判断することができる。また、画像データが記録されていない記録媒体や、読み取れない画像データ等が記録されている記録媒体を受け付けてしまうことがなくなる。しかも、プリント可能か否かが自動判定されるため、より一層確実な受付処理が可能になる。

【0044】CDドライブ装置、ZIPドライブ装置、

カードリーダー、FDドライブ装置、PCカードリーダー等のデータ入力手段を備えることにより、各種記録媒体に対応することができる。前記記録データはプリント対象画像データとプリント注文データとすることにより、予めプリント注文データが記録されているので、受付処理が容易になる。プリント注文データとして、プリントサイズ、プリント枚数を指示するプリント指示データと、発注者を識別するための発注者識別データとを有することにより、確実な受付が可能になる。

【0045】データ判定手段により、プリント受付可能なデータであると判定された場合に、このデータに対応する受付処理可能なプリントサービスを求め、前記表示手段に、求めたプリントサービスを表示し、この表示に応じて選択されたプリントサービスを指定し、指定されたプリントサービスに応じてプリント注文データを変更又は作成するから、追加のプリント受付を簡単に且つ確実に行うことができる。プリント注文データに基づき納期、プリント料金、受付内容をプリントして受付票を発行する受付票プリンタを備えることにより、受付票を自動発行することができる。データ判定手段は、プリント対象画像データのサイズに基づきプリント可能なプリントサイズを決定することにより、画素数不足で画像品位が落ちるプリントの注文を未然に防止することができ

る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のデジタルプリントの注文受付装置を示す機能ブロック図である。

【図2】同デジタルプリントの注文受付装置における処理手順を示すフローチャートである。

【図3】受付インデックス画像の一例を示す説明図である。

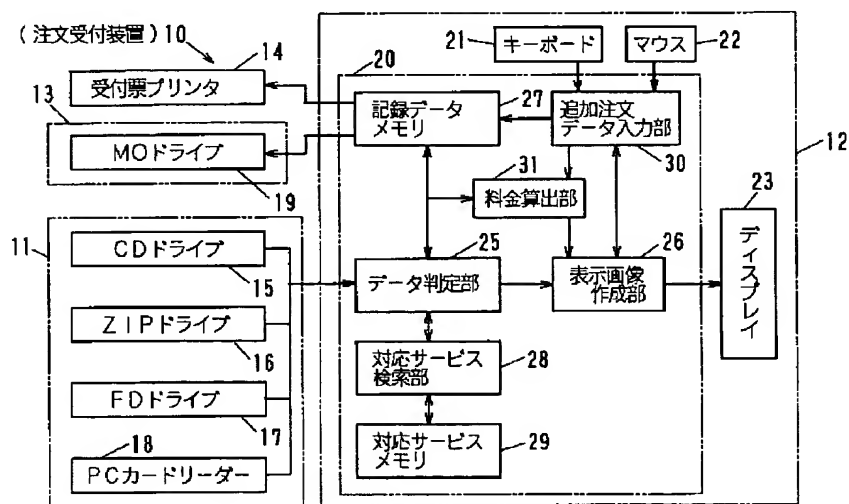
【図4】受付票の一例を示す説明図である。

【図5】他の受付票の一例を示す説明図である。

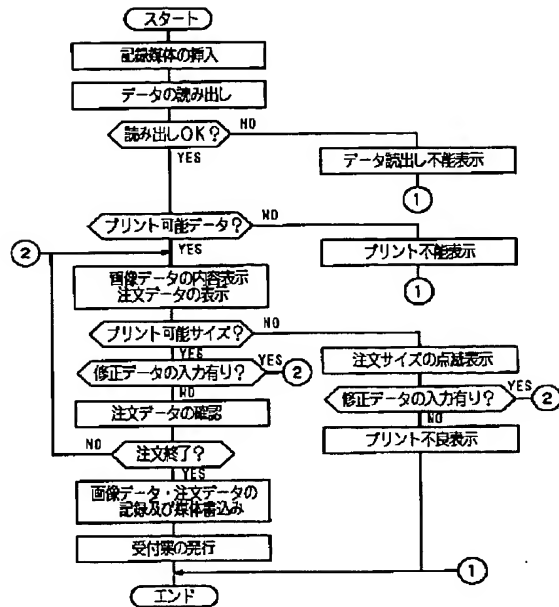
【符号の説明】

- 10 注文受付装置
- 11 データ入力部
- 12 パソコン
- 13 データ記録部
- 14 受付票プリンタ
- 20 パソコン本体
- 40 受付インデックス画像
- 42 基本データ表示枠
- 43 サブコマ表示枠
- 44 選択可能プリント指示枠
- 45 プリント料金表示枠
- 70, 80 受付票

【図1】



【図2】



【図4】

70 (受付票)

71 プリント受付票

72 ○○××○様

72 電話番号 00-0000

72 受付日時 平成9年10月20日11時30分

73 受付番号

73 ユーザーID番号

75a 75-532541

76a 125865482

76

77

78

プリント内容	料金
Ｌサイズ	9枚 450円
Ｈサイズ	1枚 60円
シール	枚 円
マグカップ	個 円
ネット登録	枚 円
総計	9枚 510円

○○×△プリント店

【図3】



【図5】

80(受付票)

73

プリント注文票

71 ○○××○様

72 通帳 00-0000

74 受付日時 昭和11年0月23日11時30分

75a 受付番号 532541

75

ユーザーID番号 125865482

76a

76

プリント料金

プリント料金		
Lサイズ	7枚	350円
Hサイズ	3枚	180円
シート	枚	円
マジック	1個	1800円
ネット料金	枚	円
合計	11枚	2330円

78

プリント内容

81

1 プリント内容  
プリントサイズ

2 プリント内容  
プリントサイズ

3 プリント内容  
プリントサイズ

4 プリント内容  
プリントサイズ

5 プリント内容  
プリントサイズ

6 プリント内容  
プリントサイズ